

平成 29 年度事業計画

当事業団は、昭和 38 年 7 月に設立されて以来、児童・青少年の福祉の増進を図ることを目的に、積極的な事業の展開に努めてきた。平成 29 年度においても引き続き香川県教育委員会からの受託事業として、五色台少年自然センター及び屋島少年自然の家の利用者に対して給食等の管理などの諸事業を円滑に行う。また、さぬきこどもの国については、平成 28 年度から 5 年間の指定管理者として、適正な維持管理及び健全育成事業の一層の推進を図る。さらに、香川県から出資を受けた基本財産及び特定資産の運用益を活用して、地域の子育て支援の強化に資する各種事業をきめ細かく実施する。

1. 本部 6,978 千円

(1) 理事会及び評議員会の開催等法人管理諸経費 998 千円

(2) 地域子育て支援事業 5,980 千円

公3 子育てしやすい環境づくり推進のための子育て支援事業

基本財産及び特定資産の運用益により、子育て家庭への情報提供など地域の実情に応じた子育てしやすい環境づくりを推進する。

項 目	事 業 内 容	財源
情報提供事業 3,320 千円	・地域子育てサポート事業 予算額：600 千円 妊娠から出産、子どもの成長の時期にあわせた子育て支援情報誌を発行し、乳児を持つ保護者に地域で子育て支援を行っているボランティア等を通じて配布する。	運用益
	・子育て支援事業 予算額：2,720 千円 子育て家庭が気軽に子育て家庭支援情報に接することができるよう、子育てに関する情報提供を行う。	
環境づくり事業 2,660 千円	・臨時託児室設置促進事業 予算額：260 千円 子育てと社会参加が両立できる環境づくりを推進するため、研修会、イベント等を開催する際、臨時の託児室を設け、一時的に子どもを預かる場合、その経費の一部を助成する。また利用を促進するためイベント主催者等からの問い合わせに対し、託児団体の情報を提供する。 ○助成対象：営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者 ○助成額等：3 万円/団体(上限額)	運用益
	・地域子育て支援事業 予算額：2,400 千円 地域社会全体で子育て支援を目的として、企業・団体等と連携して、さぬきこどもの国を活用したイベントを行う。	

(3) 法人税等経費 20 千円

2. さぬきこどもの国事業所

385,113 千円

さぬきこどもの国は、「すべての児童・青少年が、心身ともに健やかに、情操豊かに育つことを目指し、最善のサポートを実践する」の基本理念のもと、時代の変化に対応した質の高いサービスを提供するとともに、県内唯一の大型児童館として幅広く、効果的な公的支援を推進する。基本的考えの「創造」「挑戦」「連携」に重点を置いた積極的な事業展開を図る。

公1 さぬきこどもの国の管理・運営その他児童・青少年の健全育成事業

(1) 管理業務

307,175 千円

さぬきこどもの国の施設（設備・遊具）について、職員及び委託事業者一丸となり日常点検を実施し、利用者の安全に万全を期する。特に、遊具の大部分は設置後20年以上経過しており、利用者の安全確保と事故防止の観点から、より一層の管理の徹底を図り、保守点検等により不備を発見したときは直ちに修繕改良等を行い、施設等の円滑な運用に努める。

来園者に対する安全対策として、必要に応じ防犯・防災に関するマニュアルの改訂や設備の充実を図るとともに、各種訓練を実施し、スタッフ一人ひとりの危機管理能力を高める。

施設の利用促進については、高学年児童や大人も子どもと一緒に楽しめるような各種イベントを積極的に展開し、来園者の増大を図る。

来園者に対するサービス向上の一環として、接遇研修の他、スタッフが持つ専門分野に対する知識をより深めるための研修や県内外の同様な施設等での職場外研修を行い、スタッフのスキルアップに努める。

(2) 育成事業

47,960 千円

育成事業は、多種多様な遊びの体験や創造活動を通して、次世代を担う児童の資質向上や健やかな成長発達を促進する事業を行う。

企画事業については、にぎわいを意識し、大勢の方を収容できる規模での実施に努め、大人を含む幅広い年齢層を対象にした企画の他、スペースシアターを活用した企画や運動をテーマとした企画等を実施する。また、各イベントのターゲット層にあった広報媒体に事前告知を掲載することで、参加者増に努める。

工房等運営事業では、美術・科学・音楽工房それぞれの特性を活かしたプログラムを開発し、子どもの自主性や創造性、体験を重視した企画や工房ミニイベントを実施する。また、民間企業・団体との連携を積極的に行い、プログラムの充実を図る。

スペースシアター運営事業では、宇宙や星空に対する子どもたちの興味を引く番組の上映や専門スタッフによる星座の生解説等を取り入れたプログラムの実施の他、星空の上映のみに限らず、プラネタリウムの設備や空間を上手く利用し、演劇や語り部によるイベント等子どもから大人までが興味をもって楽しめる新しい取り組みにも力を入れる。また、平成28年度からスタートした「スタンプカード」の配布やイベントごとの広報に力を入れ、さぬきこどもの国のオリジナリティを高められる企画とサービスの充実に努める。

遊びのプログラム派遣事業「遊びの宅配便」では、県内の児童館や放課後児童クラブ、支援センター、障がい児施設等へ出向き、当園で実施している遊びのプログラムを実施し、多くの子どもたちを楽しんでもらうとともに、実施先の指導者に遊びを普及・啓発していく。加えて、県内の児童館職員を巻き込んで「遊びの宅配便 with さぬきの児童館（仮称）」を県内2か所で行うなど、県内の児童館との連携・協働によるプログラムを実施し、児童館活動の周知、活性化を図る。支援者向け講師派遣事業「遊びについて考える会」については、依頼者のニーズに沿った内容で臨機応変に対応しながら事業を実施していく。

屋外施設のサイクルセンターは、変わり種自転車等をはじめ、多くの来園者が利用している。そのため、自転車の整備等の安全に配慮するとともに、老朽化が進んだ自転車の更新を促進する。また、YS-11型航空機・ことでん車両の公開や屋内・外の各種遊具の活用により健康増進や親子のふれあい、公共マナーの向上を促す。

(3) 支援・啓発事業

11,358 千円

支援・啓発事業では、児童館・放課後児童クラブ等、子どもに関わる施設や支援者を対象とした各種事業を行い、子どもたちの健やかな成長を促す。また、子どもの発達に見合った遊びのプログラムや親子が共に安心して遊べる場を提供することで、子育て家庭を支援するとともに、親・子ども同士の交流や世代間交流を深める場として子育て家庭の孤立防止にも努める。

児童館等運営支援事業では、児童館を中心に地域の団体や施設を巻き込んだ取り組みに対する支援を積極的に行うことにより、各地域における児童館の存在意義を高め、県下の児童館活動の活性化を図る。

子育て支援事業では、親子で遊ぶ場を提供することによって、親子の関係作りや親・子ども同士の交流や世代間の交流を促進し、子育ての楽しさを実感するとともに保護者がリラックスして過ごせるようなイベントの実施や環境整備に努める。

相談事業では、0～18歳の子どもを対象とする大型児童館であるさぬきこどもの国において、乳幼児期の保護者のみならず思春期の子どもを持つ保護者を対象とした子育て相談事業を実施する。また、さぬきこどもの国でも様々な子育て相談が受けられるということを広く知ってもらうため、広報活動を積極的に行う。

ボランティア事業については、引き続き随時募集を行い、意欲的な人材の確保に努め、当園における自主企画等の実施によりボランティア活動の活性化を図る。また、これまでサポート活動が中心だった高校生ボランティアが中心となって自主的に企画運営する事業を実施する。

広報啓発事業については、タウン誌やフリーペーパーのイベント欄に無料で掲載いただける事が増えてきていることから、今後もこうした枠をフルに活用する他、夏休みの目玉企画や、閑散期の利用促進の際には有料枠も利用しながらさらなる広報啓発に努める。情報誌「さぬきこどもの国 News」については、イベント内容の高学年化に伴い、平成28年度から発行部数を約1万部増刷し、これまで県下の小学1年生、保育園・幼稚園のみに配布していたところを小学4年生にも配布している。平成29年度も引き続き同じ発行部数・配布先とし、情報の伝達の拡大を図る。

収1 さぬきこどもの国における自動販売機設置等事業

(4) 自主事業

収入の部 25,200 千円 支出の部 18,620 千円

当園の近隣に飲食店及び小売店等が立地していないため、香川県から行政財産の目的外使用許可を得て、児童館内に喫茶コーナーを設けている。平成 28 年度から直営化した喫茶コーナーでは来園者に対して満足度の高いメニュー・価格で提供するほか、特にさぬきこどもの国の企画事業など各種イベントに因んだ特別メニューの提供や、季節行事に因んだ特別企画も取り入れるなど、一層の利用者サービスの向上に努める。また、園内各所に自動販売機を設置し、来園者の利便性の向上を図る。

平成29年度 企画事業等実施計画

平成29年度の企画事業については、「にぎわい」をテーマに大勢の方を収容できる規模での実施を心がけ、大人を含む幅広い年齢をターゲットに、3世代を意識した企画の他、スペースシアターを活用した企画や運動をテーマとした企画等を実施する。

月	日(曜)		事業名	担当
4	9(日)	①	新 わんぱくキッズ①(劇場)	企画
	29(金・祝)	②	新 開園記念日の集い 式典・よさこいパフォーマンス(多目的広場)	企画
	30(日)	③	ミュージックタイムスペシャル(劇場)	育ち
5	3(水・祝)	④	児童館フェスティバル(劇場・芝生)【大型】	全員
	4(木・祝)	⑤	新 マジックステージショー(芝生)【大型】	全員
	5(金・祝)	⑥	こどもフェスティバル2017(芝生)【大型】	全員
	21(日)	⑦	新 じゅくりクラフト工房①(高学年・大人)(劇場)	企画
6	4(日)	⑧	人権フェスティバルinたかまつ(劇場・芝生)	企画
	11(日)	⑨	新 へんてこ楽器コンサート♪(劇場)	育ち
	18(日)	⑩	はぐくみカレッジ① 高松短期大学(劇場)	支援
7	2(日)	⑪	新 七夕 怪談プラネ(シアター)	企画
	2(日)	⑫	七夕イベント(古典)(工房など)	企画
	9(日)	⑬	新 自由研究サポート(劇場)	育ち
	16(日)	⑭	新 YS11 航空写真家とのコラボ企画 親子教室(YS11)	企画
	17(月・祝)	⑮	新 YS11 航空写真家とのコラボ企画 講演会(シアター)	企画
	23(日)	⑯	電波教室(劇場)	育ち
8	平日	⑰	環境イベント(劇場)	企画
	13(日)	⑱	新 全国児童館等巡回公演事業(劇場)	企画
	20(日)	⑲	よろしくメカボット(香川高専託問キャンパス共催)(研修室)	育ち
	22(火)	⑳	JAF交通安全ドレミぐるーぶ(JAF共催)(劇場)	企画
	27(日)	㉑	新 親子deぐるっとデッサン(劇場)	育ち
9	10(日)	㉒	新 SWJOジャズコンサート(劇場)	育ち
	17or18(仮)	㉓	はぐくみカレッジ② 香川短期大学(劇場)	支援
	23or30(仮)	㉔	プラネタリウム演劇 シアトリカル・プラネタリウム(シアター)	企画
10	1(日)	㉕	かがわ子育て支援フェスティバル2017(劇場・芝生)【大型】	全員
	29(日)	㉖	新 ハロウィン企画(劇場・研修室)	企画
11	5(日)	㉗	新 どんぐりカジノ(劇場)(香大)	企画
	12or19(仮)	㉘	新 ロボット(劇場・研修室)	育ち
	23(木・祝)	㉙	全国一斉 熟睡プラネタリウム(シアター)	企画
12	10(日)	㉚	新 大掃除にぴったり!古着ではたきをつくろう(劇場)(三世代)	企画
	2or3(仮)	㉛	はぐくみカレッジ③ 四国学院大(研修室)	支援
	23(土)24(日)	㉜	新 クリスマス・プラネ満喫企画!フィルムフェスティバル(シアター)	企画
1	3(水・祝)	㉝	新 新春ことはじめ ART書初め(三世代)(劇場)	企画
	8(月・祝)	㉞	新 伝統芸能ショー 紙切り/玉すだれ寄席(三世代)(劇場)	企画
	28(日)	㉟	はぐくみカレッジ④ 香川大学(劇場)	支援
2	4(日)	㊱	ファミリーコンサート(劇場)	育ち
	12(月・祝)	㊲	新 じゅくりクラフト工房②(高学年・大人)(研修室)	企画
	18(日)	㊳	新 わんぱくキッズ②(劇場)	企画
3	未定	㊴	新 eーとびあ企画(研修室)	育ち
	未定	㊵	サンドアート×プラネタリウム2(シアター)	企画
	21(水・祝)	㊶	新 子どもと楽しむ整理整頓(親子で参加)(劇場)	企画
	31(土)	㊷	新 恐竜・生物をテーマとした企画(劇場)	企画

公2 県立五色台少年自然センター及び県立屋島少年自然の家における給食管理等事業**3. 五色台事業所**

41,062 千円

(1) 給食等の管理業務

6,288 千円

五色台少年自然センターにおいて、「中学校集団宿泊学習」の生徒（37校、延 15,211人）をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成、給食の管理業務等を行う。

(2) 生徒等の送迎業務

26,821 千円

「集団宿泊学習」の生徒をはじめ、五色台少年自然センターの利用者並びに同施設が主催する事業の参加者の送迎を行う。

(3) 施設維持管理業務

7,092 千円

五色台少年自然センターのボイラー・公用車・寝具等の維持管理に関することを行う。

(4) 青少年の健全育成事業

861 千円

五色台少年自然センターとの共催により、親子でのキャンプ体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図る。

平成 29 年度青少年健全育成事業一覧

事業名	開催日	事業内容	募集人数
星を見る会	4月23日(日) ～3月4日(日) (全10回)	大型望遠鏡を中心とした天体観測	各回 40人
親子自然体験教室	7月8日(土)、7月29日(土)、8月26日(土)	小学生およびその家族を対象とした磯の生き物観察や、草木染、化石レプリカ作り	各30～ 50人
家族でCAMP	7月16日(日) 7月17日(月・祝)	テント泊、野外炊事を通じてキャンプのコツを学ぶ	10 家族
流れ星をみよう	8月12日(土)	ペルセウス座流星群の観察	80人
アドベンチャー in 五色台	8月18日(金) ～8月20日(日)	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の五色台での体験活動(シーカヤック体験、野外炊事等)	40人
家族でうどん作り	12月23日(土・祝)	「いろりの家」での手打ちうどん作りや正月飾り作り	8 家族
家族で昔遊びともちつき体験	1月28日(日) (午前・午後)	昔から伝わる簡単凧作り等の昔遊び体験や、杵と臼を使った伝統的な「もちつき」体験	各8 家族

4. 屋島事業所

14,885 千円

(1) 給食等の管理業務

13,735 千円

屋島少年自然の家において、「中学校集団宿泊学習」の生徒（25校、延 6,406人）をはじめ、スポーツ少年団や子ども会等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成、給食の管理業務等を行う。

(2) 青少年の健全育成事業

1,150 千円

屋島少年自然の家との共催により、親子でのキャンプ体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図る。

平成 29 年度青少年の健全育成事業一覧

(単位：人)

事業名	開催日	事業内容	募集人数
親子でカヌー	7月28日(金) 7月31日(月) 8月1日(火) 8月4日(金) 8月5日(土) 8月6日(日)	小学生(1~3年生)とその保護者を対象としたカヌー教室	40
親子でサマーキャンプ	7月29日(土)~7月30日(日)	小学生(1~6年生)とその保護者を対象とした体験活動(カッター、カヌー、クラフト作り、キャンプファイヤー、親子レクリレーション等)	36
サマーチャレンジイン屋島	8月2日(水)~8月3日(木)	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の屋島での体験活動(いかだ、カヌー、野外炊事、キャンプファイヤー等)	24
屋島で秋を探そう	11月25日(土)~11月26日(日)	小学生(1~6年生)とその保護者を対象とした秋の屋島での体験活動(グリーンオリエンテーリング、釣り、軽スポーツ、クラフト作り、親子レクリエーション等)	24
ウインターチャレンジイン屋島	平成30年 1月20日(土)~1月21日(日)	小学生4年生から中学3年生を対象とした冬の屋島での体験活動(屋島登山・ウォークラリー、クラフト作り、軽スポーツ等)	24
屋島で春を探そう	平成30年 3月10日(土)	小学生(1~6年生)とその保護者を対象とした春の屋島での体験活動(ポイントオリエンテーリング、クラフト作り等)	24